小学校　養護教諭　様

令　和　５　年　７　月
横浜市小学校教育研究会
養　護　研　究　会　広　報
第１９８号

小養研会報

令和５年度が始まりました。今年はさらに再開する行事も増え、夏休みまでの期間は目まぐるしかったことと思います。しかし、研修では養護教諭同士で顔を合わせる機会も増え、喜びも得られたのではないでしょうか。

今年度最初の会報は、小学校養護研究会の会長、副会長の先生方からの挨拶と、各区研究部長の先生方から研究内容の紹介です。

横浜市小学校教育研究会　養護研究会　会　長　品川　仁美　権太坂小学校

会長２年目になりました。新型コロナウイルスが５類に移行し、本来の学校生活に戻りつつあります。校内を巡回していて、子どもたちの澄んだ歌声に触れ、鳥肌が立つほど感動を覚えました。今後も様々な活動が、どんどん元通りになっていくことでしょう。今年度はコロナ禍で見直すことができた内容を整理し、総括していく年になると思っています。子どもたちの笑顔のため、そして持続可能な研究のため、連携して歩みを進めましょう。

横浜市小学校教育研究会　養護研究会　副会長　金田　美幸　日野小学校

副会長３年目を迎えました。いつも皆様の養護研究会へのご協力に感謝しております。そのご協力のおかげで、昨年度は感染症対策を講じながら３年ぶりに夏の全体研修会を実施することができました。今年度は、感染症が流行する前に行っていた研究会の開催方法を単に戻すだけでなく、会の意義や研究方法をもう一度見直し、皆さんが研究会に参加してよかったと感じてもらえるような研究会を目指したいと思います。

横浜市小学校教育研究会　養護研究会　副会長　永井　ひとみ　富岡小学校

昨年度運営を通して出会えた先生方と一緒に初年度を乗り切ることができ、ご縁あって２年目の副会長を務めることとなりました。研究会は、自分にとっての『当たり前』が誰かの『目から鱗』にもなる経験知が寄せ集まった場で、業務経験年数を問わず、積み上げてきた全てが参考になるものばかりです。各区にあるキラリと光る実践を区をまたいで皆さんが「学び合い」できる場となるよう運営して参ります。よろしくお願いいたします。

横浜市小学校教育研究会　養護研究会　副会長　角　可奈子　相沢小学校

今年度より副会長を務めることとなりました。横浜で養護教諭として働いてきて、いろんな場面で仲間に助けてもらうことがありました。その度に、悩んだときは声に出して、「助けて！」と言おう、そして私にも何か出来ることがあればやってみようと思ってきました。中々思うようにいかないこともあるかもしれませんが、みなさんと一緒に楽しく研究会の活動をし、さらにサポート出来ればと思っています。よろしくお願いします。

青葉区　田邉　絹恵　山内小学校

今年度も引き続き「自分のからだ・心に関心をもち、すすんで健康な生活をしようとする子どもを育てる～養護教諭の専門性を生かした保健教育のあり方～」をテーマにしています。養護教諭が授業を行う時に大事にしたいこと、伝えたいことを改めて共有し、子ども達を引き付ける「台本・保健室物語作り」と、「ＩＣＴの活用」について、３０校３０名の力を合わせて研究を進めていきます。

都筑区　丹野　香織　すみれが丘小学校

新しい仲間を迎え、２２校２５名でスタートしました。今年度は、「主体的に健康課題の解決に取り組む子の育成～児童とのかかわりや健康課題への対応を通じて～」の研究テーマに基づき、保健室経営グループと授業研究会グループに分かれて研究を進めています。養護教諭の専門性を活かす視点や、コロナ禍を経て保健室経営をブラッシュアップする視点を一人ひとり持ち、協力し合って充実した研究になるようにしたいと思います。

戸塚区　竹内　百亜奈　名瀬小学校

新しい仲間を迎え２６校、養護教諭２９名、一般教諭２７名でスタートしています。今年度の研究テーマは、昨年度に引き続き「生涯にわたって健康に生きようとする子どもの育成」です。今年度は、担任と養護教諭が協同して作り上げる授業について、さらに研究を深めていきたいと思います。

栄　区　小林　知子　桜井小学校

新しい仲間を迎え、１４校１４名でスタートしました。研究テーマは「心の育ちをサポートできる保健室経営をめざして～豊かな心としなやかな心をもつ子ども～」です。育てたい３つの力、コミュニケーション力、心の回復力、健康な生活習慣による心の安定力を研究の柱として進めています。二次研究大会では、今までの研究の成果とメンバーの思いをみなさんにお伝えできればと思っています。

泉　区　竹脇　準　飯田北いちょう小学校

新しい仲間を迎え、１５校１５名でスタートしました。令和６年度の二次研究大会の発表に向けて３年計画で取り組む２年目です。「自己肯定感をもち自他の存在を大切にできる子を育む健康教育をめざして」というテーマで３つのグループに分かれて研究に取り組んでいます。毎月の研究に使える時間をしっかりと確保することを皆が意識し研究を深めていきたいと思います。

瀬谷区　菅原　由理恵　大門小学校

１１校１２名でスタートしました。「自分を大切に思える子を育てる健康教育の充実をめざして」をテーマに研究を進めています。今年度は１１月に授業研があり、授業校が取り組んできている「いのちの学習」と関連付けての保健学習の授業を考えています。各学校での保健学習の取組みや教材などの情報共有を行い、専門的な立場の養護教諭が授業に関わることで、子どもたちの健康に関する資質・能力の育成につながるように研究を進めていきます。

鶴見区　　鈴木　早苗　　下末吉小学校

鶴見区は２２校、養護教諭出身の副校長先生２名、養護教諭２８名（初任３名を含めて）でスタートしました。昨年度からのテーマ「養護教諭同士の連携を深め、更なる資質向上を目指して」に引き続き取り組んでいきます。今年はＩＣＴ機器の活用について各校の実践を小グループで学び合い、その内容を区内全校が自校で生かせる研究としていきたいと考えています。

神奈川区　　川村　美佐子　　大口台小学校

新しい仲間を迎え、１８校２１名でスタートしました。今年度の研究テーマは「よりよい保健室経営をめざして～ICT 活用についての検討～」と設定し研究を進めております。昨年度に行った ICT を活用した保健教育の工夫と実践についてまとめるとともに、保健室経営の工夫から、日々の職務に活かせるよう、限られた時間の中で研究を進めながら、情報共有の時間も大切にし、充実した研究会を目指しています。

西　区　　遠藤　梨那　　平沼小学校

新しい仲間を迎え、９校９名でスタートしました。西区の研究テーマは「よりよい保健室経営をめざして」サブタイトルは「十人十色！カラーを使って子どもの想いを引き出そう」です。身近にあるカラーを使って子どもの心の内を引き出していく研究を重ねてきました。みなさんが「やってみたい！」と思えるようにわかりやすくお伝えすることができるように発表したいです。よろしくお願いいたします。

中　区　　中野　美喜子　　本町小学校

新しいメンバーを加え、１１校１１名でスタートしました。研究のテーマは、「ICT を活用した健康観察および保健教育の充実に向けて」です。コロナ禍から始まったロイロノートを使った教育活動がますます加速するなか、健康観察や保健教育での活用についても、区内で共有していきたいと思います。実際の各校の保健室情報も取り入れながら、抜群のチームワークで研究を進めていきたいと思います。

南　区　　勝木　美智子　　藤の木小学校

新しい仲間を迎え、１７名でスタートしました。今年度は「よりよい健康な生活を目指して～生活習慣の改善～」というテーマで３グループに分かれて研究を進めていきます。

限られた研究会の時間を効率よく使うことを意識しつつも、困ったことを気軽に相談し合える、区内の横のつながりを大切にしていきたいと考えております。

港南区　　安井　絵梨　　港南台第三小学校

今年度も、区内研究と授業研究を並行しての研究がスタートしました。区内研究では、医療機関情報や緊急時の校内体制について見直すとともに、研修などを通し、よりよい救急対応・危機管理を探っていきたいと思います。また、授業研究では区体育研の先生方とともに、保健学習について学びを深めていきたいと考えています。限られた時間を有効に使いながら、「明日からまた頑張ろう」と思えるような研究会にしていきたいです。

保土ケ谷区　　平峰　香子　　岩崎小学校

保土ケ谷区は１９校、養護教諭出身の世話人校長先生２名・副校長先生１名、養護教諭２０名でスタートしました。今年度は昨年度に引き続き「ICT を活用した保健教育の提案」をテーマに ICT 機器を効果的に活用した保健教育について研究を深めていきたいと考えています。また研究と同じくらいに情報共有を大切にし、区内養護教諭の連携を深めていきたいと思います。

旭　区　　嶋﨑　文子　　希望ケ丘小学校

今年度は、新たに養護教諭出身の世話人校長先生と、新しい仲間をお迎えし２４校２４名で研究会がスタートしました。今年度も引き続き「よりよい保健室経営を目指して」をテーマに、ICT 機器の効果的な活用の仕方を考えながら、自分たちの日々の職務が円滑に進められるような教材や資料の作成を、推進委員を中心に知恵を出し合って、研究を深めていきたいと思います。

磯子区　　石井　亜也子　　屏風浦小学校

新しい仲間を迎え１６名でスタートしました。引き続き「保健センターとしての機能の充実をめざして ～(だ)れでも(い)つでも(す)ぐに(き)ちんと～」をテーマに、職員向けの研修資料や動画を作成していく予定です。緊急時の具体的な初期対応を理解してもらうことで、職員が正確・迅速に児童への対応ができるようになることを目標としています。保健室経営での困り事や疑問にみんなで考えていく絆の強さを、今年度も大切にしていきたいです。

金沢区　　神田　真理　　西富岡小学校

新しいメンバーを迎え２２校２２名でスタートしました。テーマはコロナ禍で生活様式や学習様式が変わった子どもたちの心の健康です。今年度からはいよいよ二次研究大会に向けて準備を進めていきます。「他機関との連携」「健康教育」「授業への関わり方」の３テーマに分かれて行っていきます。区内でクラスルームを作成し、オンラインで情報交換を行ったり、集合場所をテーマごとにし、全体会はオンライン、グループ研究は少人数で行っています。

港北区　　宮田　さちほ　　箕輪小学校

港北区は、今年度２６校３１名でスタートしました。昨年度に引き続き「よりよい保健室経営をめざして～子どもが自分の心と体に興味をもち向き合うために～」について取り組みます。毎月テーマを決め、日々の不安や困り感の共有、うまくいった実践提供や情報交換、資料共有を行い、よりよい保健室経営をめざし、コロナ禍を経験した子どもたちの健やかな成長につなげられるよう研究をすすめていきます。

緑　区　　松山　美佐　　三保小学校

緑区は「健康教育研究会」として、１６校、養護教諭１９名、一般教諭５名でスタートしました。「担任と連携して行う、健康教育と保健管理～『みんなの笑顔』『みんなの元気』をつくるために～」をテーマに、保健教育①（３，４年)、保健教育②（５，６年)・保健管理の３つのグループに分かれ、研究しています。また、研究の時間以外に３０分の情報共有の時間を作り、養護教諭同士がお互いに支えあえる研究会を目指していきます。